

会 議 録

会議の名称	第2回 戸田市自治基本条例推進委員会
開催日時	平成30年 4月16日(月) 午後7時00分～ 8時00分
開催場所	戸田市役所 大会議室A
委員氏名	<p>◎□ 大山 宣治 ○■ 横山 誠 □ 柴田 忠雄</p> <p>□ 山田 博満 □ 細井 明美 □ 雨木 恵美</p> <p>■ 播 義也 □ 市川 悦夫 ■ 市ヶ谷 裕乙</p> <p>■ 飯田 峻平 ■ 伊藤 寛幸 □ 林 公子</p> <p>□ 三輪 なお子 □ 十川 拓也 □ 池上 裕康</p> <p>□ 向野 絢子 □ 松下 啓一 ■ 宮崎 快</p> <p style="text-align: right;">(◎委員長 ○副委員長)</p> <p style="text-align: right;">(□出席 ■欠席)</p>
事務局他	石原主幹 元谷主任 駒崎主事
議 題	<p>(1) 平成29年度自治基本条例フォーラムについて(報告)</p> <p>(2) 平成30年度自治基本条例推進委員会等の開催予定について</p> <p>(3) その他</p>
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり
議事録確定	<p>平成30年 6月 1日</p> <p style="text-align: center;">委員長 大山 宣治</p>

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>1 開会 委員紹介、事務局紹介</p> <p>2 挨拶 委員長挨拶</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 平成29年度自治基本条例フォーラムについて(報告)</p>
事務局	<p>会議資料に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none">参加者数等第一部の発表内容第二部のグループトークで話し合われた内容アンケートの集計結果委員から出た、良かった点、改善点
委員長	<p>議事(1)について何か意見等ないか</p>
委員	<p>フォーラムでは若者の参加が少なかった。フォーラムでの若者の参加率を上げないといけない。</p>
委員	<p>今年度の予算で無作為抽出を予定しているが、今年度のフォーラムに連動しているということか。</p>
事務局	<p>前回、松下委員より助言をいただき、平成30年度はフォーラムの周知方法の一つとして無作為抽出が実施できるよう予算を確保している。先程説明した平成29年度のフォーラムは無作為抽出を実施していない。</p>
委員	<p>平成30年度は無作為抽出予算はどこに使うのか。</p>
事務局	<p>事務局としては、今後の推進委員会で検討された取り組み、イベントを考えている。現状ではフォーラムで使用する事が有力と認識しているが、委員会で意見が出れば、その意見に合わせた使用方法でもよいと考えている。</p>
委員	<p>無作為抽出をする際の年齢階層の割合が重要である。若者の参加を上げるということであれば、若年層の比率を倍くらいにする必要もあるのではないか。</p>

<u>(2) 平成30年度自治基本条例推進委員会等の開催予定について</u>	
事務局	<p>会議資料に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の推進委員会の開催スケジュール ・ フォーラムの実施について ・ 先進地視察の実施について
委員長	議事(2)について何か意見等ないか
委員	フォーラムと新規事業との関連についてはどのように考えればよいか。
委員	<p>関連させた方が良いと思う。フォーラムを継続して開催し、その成果を踏まえて何らかの形にしていくことは必要なことである。平成29年度のフォーラムを踏まえ、さらに今年度はこういう事業にしようとすることは大切であるので、フォーラムは、今年度も引き続き実施していいのではないか。</p>
委員	<p>条例の条文にある「市長の諮問を受けること」について事務局はどう捉えているか。</p>
事務局	<p>第3回以降の推進委員会議題として、 ① 先進自治体の視察 ②フォーラム ③条例の改正可否の検討 の3点が掲げられている。事務局案としては諮問の内容と上記3点が適合していると考えている。諮問1の「まちづくりの参加促進」が①、諮問2の「条例の周知啓発」が②、諮問3の「条例の見直しの検討」が③にあたると思う。</p>
委員	<p>諮問については、市長が変わっても継続されるのか。</p>
事務局	<p>継続される。</p>
委員	<p>視察先について、静岡県焼津市ではまちづくり市民集会を毎年開催しており、今年度は平成31年1月12日(土)13時から開催されると聞いている。市民、議員、市職員が多数参加する会議であり、総論賛成各論反対といった議論になりがちではあるが、地域にとって重要なテーマについても議論されている。</p> <p>このような会議の本家は愛知県新城市だが、距離的なことも考えると、焼津市を推薦したい。</p> <p>加えて、若者と自治会のマッチングを行う組織がある神奈川県相模原市も候補に挙げたい。町会活動が非常に盛んな地域で、町会が大学に出向いて商談会なども開催している。</p>
<u>(3) その他</u>	

事務局	<p>① 第3回推進委員会開催予定について</p> <p>次回は6～7月ごろの開催とし、開催日は追って通知したい。</p>
委員	<p>② 自治基本条例の推進に係る先行事例について</p> <p>戸田市の中には、「まちづくり」という名称のつく部署、あるいは、事業を扱う部署が幾つかあるように思う。委員会で議論した内容の実現に向けてそのような部署が委員会とうまく関われないだろうか。また、うまく関わっている事例などがあれば教えてもらいたい。</p>
委員	<p>委員会で議論する内容としては、例えば自治活動の活発化などソフト面でのまちづくりに関するものである。まちづくりのハード面を扱う部署とは親和性が高いとはいえない。</p> <p>先進事例と呼べる地域では、まずはみんなで話し合う素地を作ること、そういった場づくり、土台作りを目的に活動している地域が多い。</p> <p>自治基本条例を最初に制定したのは、岐阜県美濃市だが形式的なものであった。次に2000年頃、北海道ニセコ町で委員会が行政の事業をチェックする機能を有する自治基本条例を制定した。これらは第一期の自治基本条例といえる。</p> <p>次に第二期としては、焼津市や新城市など住民自ら活動を推進する自治基本条例が現れた。戸田市もこのカテゴリーとなる。戸田市では感じにくいだが、他の地域では、人口減少が大きな課題となっているため、住民感情として行政だけには任せられないという強い危機感のもと議論が進められている。</p> <p>最後に、最近生まれた第三期の流れとしては、市長選挙と関連させ、市民に行政の長についてしっかりと考える機会を作るなど、自治基本条例の推進によって市政に参加する市民を増やそうとするものである。</p>
委員	<p>③ 委員会の役割について</p> <p>何を議論するにも、まずは委員会の役割を明確にする必要があるのではないか。</p>
委員	<p>その件は大切なことではあるが、委員会として実際にできることは限られていると思う。</p> <p>今日の委員会でもそうだが、事務局からの説明を受けるだけでなく、委員同士で議論することが大切であり、市民、議会、行政といった立場を超えてそういった下地を作ることがこの委員会の役割ではないだろうか。</p>
委員	<p>自治基本条例推進委員会という名称が少し固い。もう少しやわらか</p>

	<p>い名前に変更した方が親しみやすくなって良い。</p> <p>4 事務連絡 特になし</p> <p>5 閉会</p>
--	--